

2021年度 索道安全報告書

2021年4月～2022年3月



蔵王温泉スキー場

普通索道	蔵王中央ロープウェイ(通年営業) 蔵王スカイケーブル
特殊索道	蔵王中森第1トリプルリフト 蔵王中森第2ペアリフト 中央第1ペアリフトA線(通年営業) 中央第1ペアリフトB線 中央第2ペアリフトA・B線 ダイヤモンド第1ペアリフト(休止中) ダイヤモンド第2ペアリフト 蔵王パラダイスペアリフトA・B線 蔵王パラダイス第3ペアリフト 片貝トリプルリフト 蔵王菖蒲沼第1トリプルリフト(休止中) 蔵王菖蒲沼第2ペアリフト

蔵王観光開発株式会社

1. ご挨拶

平素より、蔵王温泉スキー場をご愛顧賜り誠に有り難うございます。

2021年度は、国内での新型コロナウイルス感染確認から2年が経過し、いまだに収束の様子が無い中、ガイドラインに沿って車内の換気、各所の消毒などの感染対策を励行、お客様・社員の感染防止に努め、安全に安心してご利用いただけるよう従業員一丸となって取り組んでまいりました。

さて、弊社ではお客様の「安全輸送第一」がスローガンであり、法令順守に努め、常に安全対策には社員一丸となり継続して取り組んでおります。

弊社では年間整備表を作成し計画的に進めており、昨年度は蔵王中央ロープウェイの支索・曳索・平衡索の交換、リフト2基の握索装置の交換等の整備を実施いたしました。

また、有事の場合にも安全にかつ迅速に対応できるよう全従業員に対し救助訓練等を行い、事故事例などを資料として社員教育に努めております。

本報告書は、鉄道事業法及び運輸安全マネジメントに基づき、2021年度に実施した安全確保の諸取り組みや実態について、皆様へご理解いただくために公表するものです。今後とも、安全で快適な輸送のため鋭意努力して参る所存ですので、変わらぬご指導とご支援を宜しくお願い申し上げます。

ユトリアグループ

蔵王観光開発株式会社

代表取締役社長 宮林 伸一

2. 安全方針と安全目標

(1)安全方針

当社の経営理念の第一は、輸送の安全確保です。安全に係わる行動規範を次の通り掲げ、社長以下全従業員に周知・徹底しております。

- ① 私たちは、一致団結してすべてにおいて安全を最優先します。
- ② 私たちは、定められたルールに従い、安全運転を行います。
- ③ 私たちは、安全の維持・向上に努めます。
- ④ 私たちは、安全運転を通じお客様に最高のサービスを提供します。

(2)安全目標

輸送安全目標は次の通りです。

- ① 設備不具合による事故を未然に防ぎ、事故発生ゼロの達成・維持
- ② 人身障害事故ゼロの達成・維持

3. 事故等の発生状況

(1) 索道運転事故

2021年度、索道運転事故はありません。

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

2021年度、強風・雷・豪雪等のため下記の通り運行を停止しました。

蔵王中央ロープウェイ	29日	延 112時間
蔵王スカイケーブル	19日	延 110時間
中央第1ペアリフトA線	13日	延 35時間
中央第2ペアリフトA線	2日	延 10時間
片貝トリプルリフト	2日	延 11時間
蔵王パラダイスペアリフトA線	7日	延 38時間
蔵王菖蒲沼第2ペアリフト	6日	延 28時間
ダイヤモンド第2ペアリフト	7日	延 26時間
蔵王中森第2ペアリフト	3日	延 23時間

(3) インシデント(事故の兆候)

2021年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

2021年度、東北運輸局からの指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、人材育成が重要と位置づけており、社内・社外講習には積極的に参加し、索道技術の習得・向上に努めております。

- スノーシーズン営業開始前に施設及び取扱い等について、全従業員一同にて安全教育を実施しました。



〔社長訓示〕



〔従業員講習・AED訓練〕

- 社外教育研修・講習会へ積極的に参加し、技術・安全意識の向上を図り、講習内容を社内で活用しております。

緊急時対応訓練

○ 救助訓練

蔵王中央ロープウェイは年2回、蔵王スカイケーブルおよび特殊索道はスノーシーズン前に1回行っております。



〔蔵王中央ロープウェイ〕



〔蔵王スカイケーブル〕



〔特殊索道〕

○ 予備原動機取扱訓練

蔵王中央ロープウェイは年2回、蔵王スカイケーブルおよび特殊索道はスノーシーズン前に1回行っております。



〔蔵王中央ロープウェイ〕



〔蔵王スカイケーブル〕

(2) 安全確保のための交換・修繕

安全の維持・向上のため、毎年計画的に施設の修繕を行っております。

2021年度に実施した主な修繕等は次の通りです。

- | | |
|--------------|--------------|
| ○ 蔵王中央ロープウェイ | 1号車側 支索交換 |
| ○ 蔵王中央ロープウェイ | 曳索・平衡索交換 |
| ○ 蔵王中央ロープウェイ | 受索輪交換(9輪) |
| ○ 蔵王中央ロープウェイ | 主減速機オイル交換 |
| ○ 蔵王スカイケーブル | 常用制動機シリンダー交換 |
| ○ 蔵王スカイケーブル | 握索機解体検査(25台) |
| ○ 蔵王スカイケーブル | 受索輪交換(12輪) |

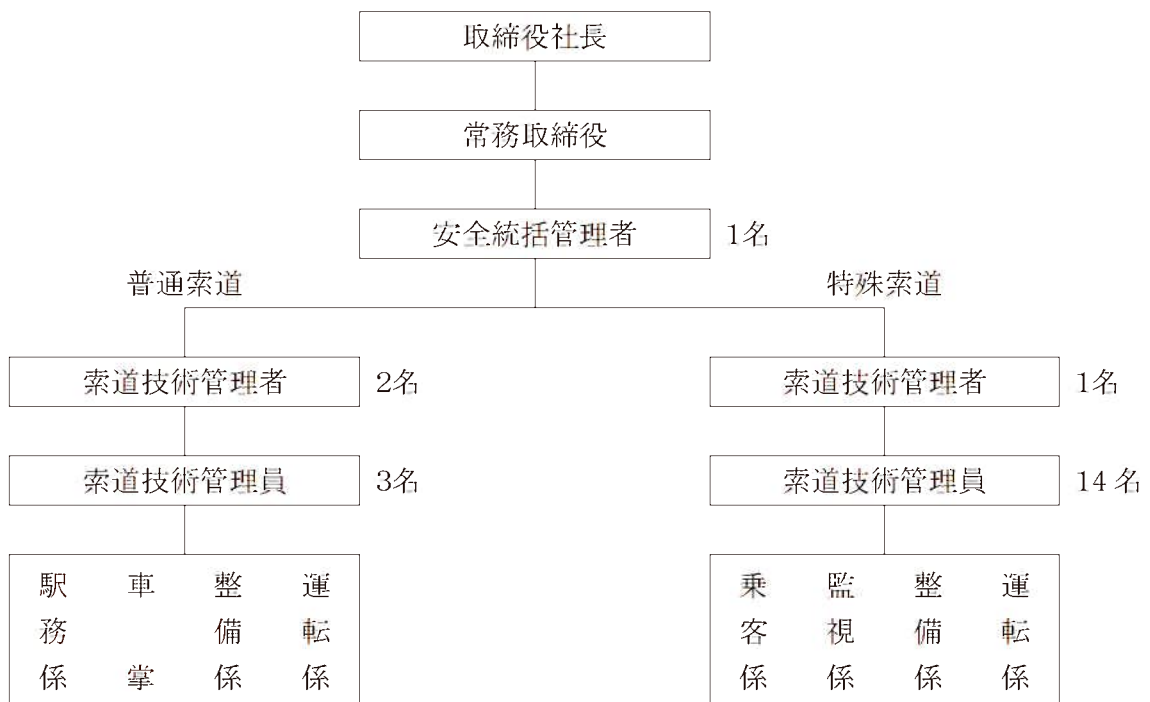
- 中央第1ペアリフトA線 受索装置解体検査 4号支柱～6号支柱
- 片貝トリプルリフト 主減速機オイル交換
- 蔵王菖蒲沼第2ペアリフト 握索機交換 25台
- 蔵王中森第2ペアリフト 握索機交換全台

5. 当社の安全管理体制

当社では、輸送の安全確保のため、安全管理体制の最終責任者を社長とし、以下安全統括管理者、索道技術管理者及び索道技術管理員を配置しております。各々の役割・責任・権限は下記の通りです。

(1) 役割・責任・権限

- ① 社長 : 輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
- ② 安全統括管理者 : 索道事業全般の輸送の安全確保に関する業務を統括管理する。
- ③ 索道技術管理者 : 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理、その他技術上および係員教育等の事項に関する業務を統括する。
- ④ 索道技術管理員 : 索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を管理する。



6. お客様との関係

(1) お客様からのご意見

当社では、お客様の立場に立った、より安全で信頼される索道事業を推進しております。お客様からお寄せいただいた声は真摯に耳を傾け、当社の財産として、安全で信頼される索道事業を目指し、皆様の期待に応えられるよう努めてまいります。

- 「お客様の言葉」
それは私たちが行動していくための「原点」です。
- 「お客様の期待」
それは私たちが行動していくための「意欲」です。
- 「お客様の感動」
それは私たちが行動していくための「喜び」です。
- 「お客様の評価」
それは私たちが行動していくための「改革」です。

(2) お客様情報の管理

お客様の個人情報を守ることは私たちの基本的なルールです。お客様の情報を本人の同意がある場合、法令に基づく場合等の正当な理由なく、他に漏らす事はありません。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒990-2301

山形県山形市蔵王温泉940-1

蔵王観光開発株式会社 お客様係

TEL:023-694-9168 FAX:023-694-9167